

平成29年度第2回天理市地域公共交通活性化協議会議事録

平成30年3月29日(木)
午後2時00分～午後4時00分
天理市庁舎4階 特別会議室

【開会】午後2時00分	
司会	<p>これより平成29年度第2回天理市地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しいところ、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。本日進行を務めさせていただきます、事務局の上田でございます。よろしくお願いいたします。始めに、当協議会の会長であります並河市長がご挨拶を申し上げます。</p>
会長(市長)	<p>こんにちは。年度末の大変お忙しい中、本日平成29年度第2回天理市地域公共交通活性化協議会を開催いたしましたところ、委員の皆様方にご参集いただきまして、誠にありがとうございます。また、本市の安心・安全、暮らしの充実のうえに大変なご協力を賜っております、この場をお借りして、心から御礼申し上げる次第でございます。年度末ですので、来年度に向けた予算について、本協議会ではご審議いただきたいことと、また、各地域の皆さまとお話をしていると、高齢化の進行とともに、公共交通への期待、ニーズの高まりは非常に大きいものであると思っています。免許を返納される方も出てこられ、買い物や通院時にご自身で運転できない場合には、暮らしのうえで非常にご不便があるということも実際のところでございます。本協議会をはじめ、これまで、コミバスやデマンドタクシーについてご議論いただくなかで、西部線を二階堂校区から結崎駅のほうに通していくということと、中山間で菅原線の延伸にも取り組んでまいります。本日は、その状況・経過の報告も含めまして、また今後、国の定めにより、公共交通網形成計画についても、今後策定していくことになっております。このような議題につき、皆様方からご審議賜りますことをお願い申し上げて、冒頭の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。 それでは、配布資料のご確認をいたします。 お手元の委嘱状でございますが、皆様におかれましては委員の任期が平成30年3月26日までの2年間となっておりますので、改めて天理市地域公共交通活性化協議会委員として3月27日より2年間の委嘱状を交付させていただきます。今後ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。 表紙の「次第」に続きまして、 資料1 平成30年度予算(案)について 資料2 天理市コミュニティバス乗降者数の一覧及び乗り込み調査について 資料3 地域公共交通網形成計画について 配布させていただいております。 また、コミュニティバス「いちよう号」のパンフレットですが、西部線が延伸したことに伴いまして、西部線と菅原線が一体となったものを作成いたしましたので、参考に配布させていただいております。</p>

	<p>資料に不足等はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、これより議事に移らせていただきます。</p> <p>協議会規約第9条第1項の規定により、会長が議長の任にあたることとなっております。</p> <p>それでは、会長、議事の進行をよろしく申し上げます。</p>
会長（市長）	<p>それでは、僭越でございますが、議事を進めさせていただきます。議事進行にご協力お願いいたします。</p> <p>まず、規約第9条第2項の規定によりまして、本日委員の過半数のご出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、議事に入ります。議題（1）といたしまして、平成30年度予算（案）について、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>議題（1）について説明</p>
会長（市長）	<p>ただいま説明がございました議題（1）平成30年度予算（案）について、皆さまから何かご質問はございますか。特段無いようでしたら、こちらの予算案をご承認いただくということで、ご異議ございませんか。ご異議がないということで、議案のとおり可決をさせていただきます。</p> <p>それでは、次に議題（2）「天理市コミュニティバスいちょう号西部線延伸についての乗降経過報告」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議題（2）について説明</p>
会長（市長）	<p>只今、事務局から説明のありました議題（2）「天理市コミュニティバスいちょう号西部線延伸についての乗降経過報告」について、何かご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>自由意見の中で、土曜・日曜のご意見が出ていましたが、私自身も駅の近くに住んでいるのですが、協議会でそのような話が出たこともありまして、気になっていたのですが、そのご意見が多かったのもので、取り入れてもらえればと思います。</p> <p>延伸については、結果的に良かったのではないかと思います。</p>
会長（市長）	<p>今回、次の網形成計画が議題でもあるが、私もタウンミーティングで土日の話もあり、南部、高原、北部それぞれにコミバスのご要望は非常に大きいものがあり、いま奈良交通様でも既存の路線バスを運行していただいている中ですが、どのように全体を組み立てていけば、極端に予算が増額することなく、全体をバランス良くできるのかというのが課題であると思っています。休日の対応も含めて今後の検討課題であるということで、重要な要素として控えさせていただきたいと思っています。</p> <p>他にご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>これにつきましては、経過後の報告ということで、鳥山議員からご指摘いただいた点は、私どもの今後の中長期の検討課題ということにさせていただいて、次の議題に移らせていただきます。</p> <p>それでは、議題（3）「天理市地域公共交通網形成計画の策定」について、事務局から説明願います。</p>

事務局	議題（３）について説明
会長（市長）	ただいま説明がございました議題（３）「天理市地域公共交通網形成計画の策定」について、皆さまから何かご質問やご意見はございますか。
委員	<p>いまご説明いただきましたが、これ自体については具体的なイメージが非常にわかりにくいものだと思う。この網計画を作成したからといって、説明にもありましたが、お金が出るなどもございませぬし、ではどこにメリットがあるのかということになるが、大きな考え方や方向性を含めたなかで、そこから具体的なものに移して行って、大きな考え方や方向性から外れないように進めていき、作っていくのが網形成計画とお考えいただけたらと思います。</p> <p>あとは、そのなかで具体的なところに落としこんでいく事を考えていくというような、あまりうまく説明できないが、そのようなイメージのものと考えていただけたらと思います。</p>
会長（市長）	ありがとうございます。ご説明いただきまして、恐縮でございます。ただいまのご指摘の点も含めまして、ご質問等ございませぬか。
委員	<p>網形成計画の策定については、事業者としては是非、策定に向けて取り組ませていただきたいと思っています。先程の会長の話でもあったように、いろいろな地域から要望があるということを含めてどう考えていくのかということも大事なところでありまして、奈良運輸支局さんからもありましたが、国のほうでは、立地適正化計画と網形成計画が車の両輪というかたちで、国土交通省でも推奨されていますので、天理市さんの場合、立地適正化計画も作られているので、こちらについても、これとあわせて、まちづくりという視点でも、ぜひお考えいただきたいところです。</p> <p>一点質問なのですが、仮に30年度に作られるとして、先ほど予算書の中で、策定に関する費用については特段、盛り込まれていなかったように思うのですが、奈良県の場合は奈良県さんが作られていて、また、宇陀市、広陵町、五條市で作られているが、見ていると大体、コンサルさんが入られているように思います。計画なので、当然できあがりは冊子ようになるが、なかなか自治体の職員さんが自ら資料を含めて作り上げるというのは、非常に作業量が大変であると思いますので、市の予算等もあると思うのですが、作るということが決まっていれば、補正の対応も含めて、折角作るのだから、ある程度資料も含めて、アンケートを取ったりもしていただくほうがいいのかと思いますので、今後ご検討いただければと思います。</p>
事務局	このマスタープラン的な計画ということなので、予算的には市の予算で計画を作ります。大まかなプランは市で考えていきますが、調査、検討、集計等に関しては、専門家の方のご意見を聞きながら、進めさせていただきたい。そこで、国と県の補助をいただきながら来年度進めていきたいところです。
会長（市長）	この協議会予算には載っていませんが、市の中の予算措置について説明をお願いします。

事務局	市の予算の中で、網形成計画の策定についての予算は組ませていただいております。
会長（市長）	30年度の予算のなかで、措置をさせていただいて、先日、一回目の補助をお認めいただいたところです。それで対応していけたらと思います。
委員	国の方で、調査の補助金は、つく方向でいま調整しているところです。
会長（市長）	また、そちらの方を要注意いただきまして、市のほうでもできるだけうまく活用できるようにしたいと思っていますので、よろしくお願ひします。 その他に、何か質問等ございませんでしょうか。
委員	原点に戻るのでありますが、まず網形成計画を立てて、次に交通再編実施計画とステップアップされていくなかで、網形成計画のいわゆるメインであります2ページの（2）ですが、これは天理市の既存の運用と将来メインで取り組むことができる素材というものは結構あるのでしょうか。施策が先行してしまっ、実際に実態として、メインの事について協議をしながら進めていくが、施策を講じることができるベースはあるのですか。
会長（市長）	立地適正化計画等については、既に作成しているところでございますし、その他計画ときちんと整合性がとれるように、作っていかうということでございます。もう少し詳しく説明をお願いできますか。
事務局	立地適正化計画で決まっていることと、整合性がとれるようにということですので、観光行政というところで、天理には結構あるので、そういったところも含めて、まちづくり等も、総合的に見ながら、盛り込んでいけたらと思います。
委員	施策が先行してしまうと、元々やろうとしていることが、本当にできるのか、できないのか、本当にそういうものが材料としてあるのか、というのはどうですか。
会長（市長）	この網形成計画が先にいってしまっ、本来何かをつないでいくはずの、その何かの部分がないと意味がないと、そういうことですね。
委員	県でも網形成計画の策定について、来年度に補助金を交付させていただく予定で、今日、採択通知書をお持ちさせていただきました。その採択の際に、有識者の方で開く委員会で事業の審査をさせていただいたんですけども、そこで意見として出たのが、コンサルさんの方に投げないと、なかなか作るのは大変な業務ですが、どうしてもコンサルさんは同じようなコピーを作っておられる傾向があるので、アンケート調査や、乗り込み調査等、ポイントで市の職員の方が関わるようなかたちにしていただい、市の色を出せるような計画にしてくださいというお話がありましたので、その旨お伝えいたします。
会長（市長）	コンサル関係の方が、この中にいらっやったら大変恐縮なのですが、私どもも様々な計画を見ていく中で、作ったことで満足する、作っそれで終わりというものは、作る必要はないというのが堅い信念であり、もちろんアンケート等をとらないと、きちんと対外的に説明できない部分もあるので、やらないといけな

	<p>いところを省くということではないが、ただ、私どもが既にまちづくりでいろいろな方と議論させていただくうえでは、定量でちゃんと出てきていなくても、定性的にはここでこんなニーズがあるというように認識をさせていただいているところもあります。実際に進んでいる事業も見えていきながら、この機会に、どのようなあるべきマスタープランという位置づけにしていくのかというのが、これはコンサルさん任せでは全くできないと思っていますので、きちんと大きな柱の部分は私どもが皆様方と議論させていただいて、定めていくなかで、作業をすべて自前でやっていくには厳しいというところについては、外部のお力もいただいてというところですが、表に書いてある何市というものを貼り換えればそのまま使えて、地図だけ置き換えているだけのようなのは、不必要だと思っていますので、大変貴重なご指摘をいただきまして、ありがとうございます。県からいただく補助金も活き金になるように頑張らせて使いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他、この件について、ご意見等ございますでしょうか。それでは、この網形成計画の策定については、また進捗をこの場で皆様方に共有させていただきながら進めるということによろしいですか。それでは、引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議題（４）その他の事項について、この機会ですので、何かご質問等があれば伺いいたしますが、いかがでしょうか。特段ございませんでしたら、事務局から報告がございますので、よろしくお願い致します。</p>
事務局	議題（４）について説明
会長（市長）	<p>以上でございますが、重ねて、もし何かご質問等ございましたらお受けいたします。特段ございませんでしょうか。大変お忙しい中、長時間お時間を頂戴いたしました。本日の議題は全て終了いたしましたので、以上をもちまして、第２回天理市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。ご意見いただきましてありがとうございました。</p>